



(公社)神奈川労務安全衛生協会
小田原支部
小田原市本町2-3-24
TEL 0465-24-1753
発行責任者 支部長 石河 勇
編集 広報部会



導了尊

Meiji Seika ファルマ株式会社 的場 豊氏 撮影

第91回 全国安全週間スローガン

『新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災』

平成 30 年度

全国安全週間を迎えて

小田原労働基準監督署 署長 ^{さそ} ^{ざき} 崎 雅 夫



全国安全週間は、昭和 3 年に初めて実施されて以来、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で 91 回目を迎えます。

この間、労働災害防止のために、労使が協調して対策が展開され、労働災害は長期的に減少してきました。

しかしながら、平成 29 年の当署管内における休業 4 日以上[※]の死傷災害は 323 件となり、前年と比較すると減少したものの、第 12 次労働災害防止推進計画の目標である休業 4 日以上[※]の死傷災害 289 件を大きく上回る状況となりました。

また、第 13 次労働災害防止計画が平成 30 年度を初年度として新たに展開されることを踏まえ、働く方一人一人がかけがえのない存在であり、各事業

場で一人の被災者も出さないという基本理念の下、日々の仕事が安全なものとなるよう、不断の努力が必要です。

こうした状況から、安全に安心して働ける職場づくりを達成するためには、安全衛生管理体制の確立と組織的な安全衛生活動、職場の全員参加による安全衛生活動の推進、安全衛生教育の充実、職場で働く方々の安全意識の高揚が重要になっているものと考えます。

平成 30 年度の全国安全週間においては、

「新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」

をスローガンとしています。

全国安全週間を契機に、職場で働く方々が労働災害防止の重要性を再認識し、安全意識の高揚がなされるよう、安全衛生活動の実施をお願いいたします。

第 91 回全国安全週間

小田原地区推進大会に参加して

平成 30 年度全国安全週間小田原地区推進大会が 6 月 7 日（木）に開催されました。建設業労働災害防止協会神奈川支部小田原分会の譲原分会長による開会の言葉のあと、小田原産業団体連合会の石河会長の挨拶がありました。昨年度は小田原で死亡災害ゼロを達成したが死傷災害は減少傾向を示すものの、目標に対しては未達となった。さらなる労働災害の減少には、原因に対し適格な対応策を講じるための現状把握が必要です。過去から同様に繰り返されていたにもかかわらず、偶然にも労働災害に至らなかったというものであり、改善を施していれば災害は防げたはずです。管理する側も不安全な状態を見抜く知識を身に付け、その状態を放置しない意識を持ち、努力を続ける事が必要と話されました。

次に小田原労働基準監督署の崎崎署長の挨拶に続き 8 名の方の安全功労者表彰があり、小田原市長

加藤様よりの祝電が披露された後、小田原労働基準監督署の平野安全衛生課長より今回の安全週間の推進内容についての詳しい説明がありました。

大会宣言は箱根温泉旅館ホテル協同組合の川口様により行われました。

特別講演は元 NHK 「ためしてガッテン」演出担当デスクの北折 一様による「ガッテン流！人を動かす！プレゼンテーションの極意」と題して番組制作時の裏話から始まり、



どうしたら人の心を掴んで興味を持たせ、そして知らぬ間にツイツイやっていたとなるかをテーマとしたユーモアを交えたお話に、ぐいぐい引き込まれ楽しく聞く事が出来ました。

今回の推進大会に参加させて頂き、スローガンである「新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」を実施していくために、今回の北折先生のお話のように、みんなが興味を持ち知らず知らず安全作業をしていた、と言えるような安全活動を目指したいと思います。

(文化堂印刷株 上野良治)



キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP 1

☐ **暑さ指数（WBGT値）の把握**

JIS 規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



STEP 2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

☐ 暑さ指数を下げるための設備の設置	
☐ 休憩場所の整備	
☐ 涼しい服装等	
☐ 作業時間の短縮	暑さ指数が高いときは、作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。
☐ 熱への順化	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らしましょう。
☐ 水分・塩分の摂取	のどが渇いていなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。
☐ 健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。
☐ 日常の健康管理等	前日の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的な症状について説明し、早く気づくことができるようにしましょう。
☐ 労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。

STEP 3

熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視等により、次の事項を確認しましょう。

- ☐ 暑さ指数の低減対策は実施されているか
- ☐ 各労働者が暑さに慣れているか
- ☐ 各労働者の体調は問題ないか
- ☐ 作業の中止や中断をさせなくてよいか
- ☐ 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか

☐ **異常時の措置**

少しでも異常を感じたら
ためらわずに病院へ運ぶか、
救急車を呼びましょう。

重点取組期間（7月1日～7月31日）

- ☐ 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- ☐ 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しまししょう。
- ☐ 水分、塩分を積極的に取りましよう。
- ☐ 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましよう。
- ☐ 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましよう。
- ☐ 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに病院に運ぶか救急車を呼びましよう。



平成30年度

小田原地区安全功労者表彰



柳川洋人
株明治ゴム化成



三ツ石弘美
花王コスメプロダクツ小田原株



瀬戸朋彦
相洋産業株

■表彰者の選考について

この表彰は、毎年、全国安全週間小田原地区推進大会において、小田原産業労働団体連合会の表彰規定に基づき、3年以上無災害の事業場の中より、同一事業場に5年以上勤務し、かつ安全に対し功績のあった方に贈られるものです。

小規模事業場の事業者と労働者の皆さんへ

地域の産業医による健康相談・保健指導は無料健康相談窓口をご利用下さい

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働面接指導、メンタルヘルス対策や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理の支援をするために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間（ご利用希望の方は、事前にご連絡下さい）

13時から15時まで

2. 相談日（平成30年7月から平成31年3月までの相談日は次のとおりです）

7月4日(水) 7月19日(木) 8月6日(月) 8月20日(月) 9月3日(月) 9月21日(金)
10月3日(水) 10月22日(月) 11月5日(月) 12月5日(水) 12月19日(水) 1月15日(火)
2月7日(木) 2月22日(金) 3月6日(水) 3月22日(金)

3. 相談窓口会場

【おだわら総合医療福祉会館内 小田原市久野115-2 県西地域産業保健センター 4F事務所】

この他に事業者や労働者が利用し易いように、各企業の要請により、産業医による産業保健指導を小田原市、湯河原町、南足柄市、松田町、箱根町、開成町、山北町、中井町、真鶴町、大井町の各企業に個別訪問して対応していますので御利用下さい。

連絡先 0465-66-6040（月～金曜日の祭日を除く10時から16時までにご連絡ください）

厚生労働省委託事業【協力：小田原医師会・足柄上医師会】 TEL 0465-66-6040

県西地域産業保健センター FAX 0465-66-6044

■小田原市久野115-2（おだわら総合医療福祉会館内4F）コーディネーター 剣持 收
コーディネーター 川久保恒明

新規加入会員事業場紹介

- ☆社 名 株式会社 柴橋商会 西湘工場
- ☆所 在 地 足柄上郡開成町みなみ5丁目3番
- ☆代表者名 製造本部西湘工場工場長 喜田 敏章
- ☆工場開設 平成29年12月
- ☆従業員数 99名
- ☆事業内容 病院基準寝具の洗濯業務
オシボリ、タオル類、寝巻き、
ユニホームのレンタル及び洗濯業務



[事務局だより]

事務局長 石塚 金蔵

[7月～9月行事案内]

- * KYT 基礎実践研修会
 - ・ 7 月 3 日(火) 青色会館
- * 有機溶剤作業主任者技能講習
 - ・ 7 月 4 日(水)～5 日(木) 平塚商工会議所
- * 普通救命講習 I
 - ・ 7 月 9 日(月) 青色会館
- * リスクアセスメント研修会(基礎コース)
 - ・ 7 月 12 日(木) 青色会館
- * 労務管理講習会
 - ・ 7 月 18 日(水) 青色会館
- * 粉じん特別教育
 - ・ 7 月 25 日(水) 青色会館
- * 健康保持増進講習会
 - ・ 7 月 27 日(金) 青色会館
- * 安全衛生推進者養成講習会
 - ・ 8 月 9 日(木)～10 日(金) 青色会館
- * 安全管理者選任時研修(平塚支部主催)
 - ・ 8 月 23 日(木) 平塚市勤労会館
- * 法令講習会
 - ・ 8 月 30 日(木) 青色会館

- * 全国労働衛生週間小田原地区推進大会
 - ・ 9 月 5 日(水) 小田原市民会館
- * 衛生管理者受験準備講習会
 - ・ 9 月 11 日(火)～12 日(水) 青色会館
- * 交通 KYT 研修会
 - ・ 9 月 14 日(金) 青色会館
- * 届出手続き講習会
 - ・ 9 月 25 日(火) 青色会館
- * 安全衛生担当者実務研修会 I
 - ・ 9 月 27 日(木) 青色会館

【支部入会へのご協力のご案内】

会員の皆さまの協力会社や近隣会社等の、まだ入会されていない事業場がありましたら紹介をお願い致します。また、労務安全衛生に関する法律に基づく充実した講習等を開催しています。

入会のご連絡、お問い合わせは、下記にお願いします。

事務局電話 0465 - 24 - 1753 又は、
E-mail : odawara@roaneikyo.or.jp

散 歩 道

先日、小田原フラワーガーデンにバラを見に行きました。運良く係員の方がバラ園を案内してくれる時間と合い、バラの花の解説を聞きながらバラ園の見学をすることが出来ました。バラは欧州原産と思われていますが、ヒマラヤ付近が原産地だそうです。原種は梅の花のように5弁の花びらで、園内にも5弁の花びらのバラが咲いていました。バラが発生したのは白亜紀で人間はまだ小さなサル頃だそうです。既にその頃からバラは咲いていたのですね。バラは香りのすばらしさで有名ですが、香りのしない品種も多いそうで

す。香りの良い品種は香りを出す為にかなりパワーが必要で、開花している期間は香りのしない品種に比べずっと短いそうです。また、バラの花は枝の一番上にしか花をつけないため、枝を広げ育てることにより、一本の木にたくさんの花を咲かせるように育てているそうです。バラを満喫した休日でした。

(広報部会 中村昌夫)

